



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

■事務局 神戸YMCA須磨ブランチ 〒654-0081 神戸市須磨区高倉台4丁目12

TEL 078-734-0183 FAX 078-734-0585

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

西日本区強調月間 IBC・DBC

出逢い、ふれあい、交流でワイズの繋がりを深めワイズ活動の活性化を進めましょう。

広瀬 一雄 交流事業主任（西宮クラブ）

今月の聖句

たとえ倒れても、わたしは起き上がる。たとえ闇の中に座っていても、主こそわが光。

主は、わたしを光に導かれ わたしは主の恵みの御業を見る。

旧約聖書 ミカ書 7章8節～9節

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

2012年1月・新年例会

日時 1月17日(火) 18:30～
場所 三宮、神戸YMCA、4階 サイコー亭

- ・開会点鐘
- ・ワイズソング
- ・聖書朗読、祈祷
- ・ゲスト、ビジター紹介
- ・ゲストスピーチ

講師：川島芳雄氏（甲南女子大学教員）

「児童相談所の現状と課題」

- ・今月の誕生日お祝い
- ・事務報告
- ・閉会点鐘
- ・会食

【例会にはプリテンをご持参下さい。】

12月のデータ

在籍会員数	12名
例会出席者数	14名
うち会員数	7名
会員出席率	58.0%
メネット・コメット数	4名
ゲスト・ビジター数	3名

12月ファンド

15,000円

誕生日おめでとうございます！

(1月のお誕生日)

大田 忠子 メネット (1月3日)

広瀬 満智子 メン (1月12日)

報告 2011年12月例会(クリスマス例会)

日時 12月10日(土) 12:00～15:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭

出席者 メン：井上恵子、岡山泰典、加茂周治、大田厚三郎、野口善國、山田喜代子、吉田昌義、

メネット：加茂真喜子、松本恵子、野口喜美子、大田忠子

ビジター：都筑省三（芦屋クラブ会長）、桑野友子（部Yサ主査、芦屋クラブ）

ゲスト：田中 豁牧師

内 容

第1部 クリスマス礼拝

説教「み子なるキリスト生れたもう」 日本キリスト教会姫路伝道所牧師 田中 豁 師
(聖書 ルカによる福音書 2章8節～14節)

第2部 祝会(パーティ)

会食・ゲーム

12月例会は、会員の出席が例年より少なく少し寂しかったです。芦屋クラブから都筑メン、桑野メンが出席下さり、共にクリスマスをお祝いできたことは、幸いでした。いつもながら田中牧師のお話しには、感銘をうけました。以下、エッセンスを紹介します。

マタイによる福音書は、ユダヤ人にあてて書かれた。ルカによる福音書は、全世界に向けて書かれた。当時、ローマ皇帝が救い主である時代(皇帝礼拝)に、イエス・キリストこそがまことの救い主であると紹介した。貧しく生れた、全く権威のない乳飲み子が、誠のメシア(救い主)だと重大な宣言を告げている。そのことは人々には隠されている。宮殿の中で生まれたものではない。イエスのご生涯は、人々には不可思議な生涯であった。徳富蘆花(健次郎。徳富蘇峰の弟。熊本バンドの一人として、同志社英学校に学ぶ)の著作に「巡礼紀行」(明治39年発行)がある。日露戦争後の明治39年4月から8月の間に、蘆花は聖地巡礼した。38歳のときである。横浜から乗船し上海、コロンボ、スエズ運河、カイロ、そしてエルサレムへ。帰りは文豪トルストイに会って、シベリア鉄道、ウラジオストック、敦賀へ帰国。蘆花は4月4日に日本を出発し、5月24日午後6時にエルサレムに到着。この日の記録には「この夜、午後10時に部屋の明かりを消して眠りに入る。感謝の祈りを捧げた。窓の外を見れば星がランランと輝く。」とある。エルサレムの蘆花の印象は、迷路のような町、不清潔な町。次にベツレヘムを訪問し生誕教会を訪ねる。キリスト降誕の場所(洞窟)に円形の銀でできた台(?)が置かれ、「乙女マリアより神の子キリスト生れたもう」と書かれていた。私(田中)も38歳の時に1人でエルサレムを訪ねた。クリスマスの前で、満天の星がランランと輝き、大空に降り注ぐような光景でした。この時に讃美歌115番を思わず口ずさんだ。私たちの社会は、夜でも光が溢れている。特にクリスマスの頃はイルミネーションが人工的に飾られている。誠の光が見えなくなっている。ほんとうは夜空にはランランと輝く星が輝いている。日本の社会は見えていない。こういう国は日本ぐらいだ。米国のボストンでも誠の光が見えなくなっている。1600年代のドイツの詩人、アンデレス・シレシウスは「主イエスがあなたの心の中にお生まれにならなかったら、あなたの魂は捨てられたままです。」と言っている。民全体に与えられる大きな喜び、すべての人に共通の喜び、イエスの誕生について聖書の告げるメッセージを受け留めたい。

祝会に入り、楽しい食事の時間を過ごし、野口善國メンによる恒例の俳句の時間。句の題が告げられ、各自五、七、五の俳句を作る。上の句と下の句を分けて別の用紙に記入し、ばらばらにしたものを俳句の形にして読み上げ、意味が通っているものに賞品を渡す。その後はビンゴゲームを行い、年齢を忘れて必死になりました。ビジター、ゲストの方々に賞品があたり良かったと思いました。

2012年1月例会(新年例会)

日 時 1月17日(火) 18:30~21:00

場 所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭

内 容 ・ゲストスピーチ

「児童相談所の現状と課題」

講師 川島 芳雄 氏 (甲南女子大学教員、前神戸市北区役所保健福祉部長)

参加費 2,000円

お願い

当日、使用済み切手をご持参下さい。 B F ファンドのために井上恵子メン、山田喜代子メンが整理を担当してまいります。

2012年2月例会予告

日時 2月21日(火) 18:30~21:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭

内容 ・ゲストスピーチ

「里親制度の現状と課題」

講師 橋本 明 氏 (社団法人家庭養護促進協会事務局長)

・社団法人家庭養護促進協会様への献金贈呈式

2012年3月例会予告

日時 3月13日(火) 18:30~21:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭

内容 ・ゲストスピーチ

「海外旅行見聞録」

講師 小田 浩 メン(ワイズメンズクラブ会員、神戸ポートクラブ会計担当)

3月の第3週は20日(春分の日)で祝日のため、13日に変更です。

会場のサイコー亭は、神戸クラブが使用しているため、場所の変更が必要です。

今後の案内をご注意下さい。

東日本大震災復興支援関係の取組み

2011年12月26日付で、「HEXAGON DBCによる東日本大震災被災地慰霊の旅」(森田恵三、京都ウエストクラブ)が発行されました。神戸西クラブにも会員数の冊子が送られて1月例会時に配布を予定しています。その中で、森田恵三メンから次のような、具体的な提案がありますので、転記します。HEXAGON DBCの協力事業として、「仙台YMCA 就園支援奨学金」事業を採択することを提案しています。

【事業概要】

1. 宮城県内で両親を亡くした児童は123名、片親を亡くした児童は実に800人を数えるとか聞き及びます。仙台YMCAとしては、就園受け入れ人数は未定ですが、1人当月額3万円(保育料・教材行事費)の費用負担を考慮して、児童2人の3年間支援継続を一応の目処としたいと考えます。
2. 各クラブがチャリティ支援事業やニコニコなど創意工夫を練ってファンドづくりに努力してHEXAGON会計に拠出したうえ、仙台YMCAに送金する。
3. 特定の就園児を指名していただき、ブリテンへの消息記事や交流をもって私達クラブとの心の絆を強めてゆける算段を図ります。
4. 今回の就園支援奨学金制度に協力する旨は、西日本区成瀬次期理事へもワイズ運動の一環として考慮されるべく要請しております。

今後の日程

2012年1月事務例会

日時 1月24日(火) 19:00~20:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503室

【ご注意】当初の31日から変更になっています。

お知らせ

神戸YMCA創立125周年記念音楽イベント

日時 2012年1月7日(日) 14:00 - 15:30

場所 うはらホール(JR住吉駅となり、東灘区民センター大ホール)

昨年から始った「神戸YMCA125周年記念行事」の最後のイベントです。

ご出席出来る方は、大田まで至急ご連絡下さい。

東日本大震災復興支援・阪神淡路大震災メモリアル チャリティコンサート

日時 2012年1月20日(金) PM5:00開演(開場PM4:30)

場所 神戸栄光教会(兵庫県民会館西隣り)

内容 関西オペラ界を代表する歌手によるオペラアリアの名曲と歌曲の数々

入場料 2,000円(全自由席)

収益金は、こどもの音楽再生基金に寄付

入場券は大田が持っています。お問合せ下さい。

関西JOC S(日本キリスト教海外医療協力会) 記念講演会

日時 2012年1月22日(日) PM3:00開演

場所 神戸栄光教会(兵庫県民会館西隣り)

内容 ・講演「今を生きるあなたへ-Mastery for Serviceの精神」

講師 ルース・M・グルベルさん

(第15代関西学院院長、高中部長、社会学部教授、国際関係論専攻)

・コーラス「ハーレム JP クワイア」

(1992年2月結成。本場ニューヨーク ハーレムの教会で歌われているスタイルで賛美する。)

大阪高槻ワイズメンズクラブ 30周年記念例会

日時 2012年4月15日(日) PM2:00受付~6:30

場所 たかつき京都ホテル(阪急高槻市駅、JR高槻駅西口よりシャトルバスあり)

内容 記念講演 南蔵院住職 林 覚乗 (1953年生れ。福岡県篠栗町在住)

登録費 10,000円

京都パレスワイズメンズクラブ 40周年プラス1 記念例会

日時 2012年4月22日(日) PM4:00受付~8:00

場所 京都ホテルオークラ(京都市中京区河原町御池)

内容 記念式典 / 交流懇親会

例会費 10,000円

会計からのご連絡

例会時に2011年度第3四半期(1月~3月分)の会費9千円を納入して下さい。

郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、野口メンまで

記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

理事通信 西日本区理事 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)

理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」

”Contribute to the Community through Active Services with Love”

2012年を夢と希望が持てる年に

新年明けましておめでとうございます。2011年7月にスタートした15期西日本区も、早くも半年が過ぎて後半期に突入しました。振り返って見て2011年は、恐らく日本の歴史に残る重要な年になるのではないかと思います。それは日本が東日本大震災を経験し、政治も経済も社会のあり方も人間の意識や価値観も変わるきっかけになるのではないかと感じています。原子力発電は絶対安全で、最も安価で効率的な発電方法だ、と宣伝していたことが裏切られ、取り返しのつかない事態を招いた。これは人類の驕りに対する自然環境の厳しい叱責でもあろうが、その被害に見舞われた多くの人々に私達は何がしてあげられるか、想像も出来ない大津波で大切なものを奪われた多くの人々に私達は何が出来るのか。大変重い課題を突きつけられた2012年であり、今後10年20年と長期に渡って見守り支援していかねばならない命題だと思えます。復興支援についてはまず国家・政府が迅速に対応すべき事ですが、社会全体で支援していく事が大変重要であり、YMCAやワイズメンズクラブの活動が改めて見直され評価されています。昨年は東日本大震災だけではなく、台風12号の被害やトルコ地震、タイの水害など世界の各地で大きな災害に見舞われました。これらの被災された皆様に対して差し伸べる暖かい志と支援の手、つまり私たちワイズの「愛と奉仕」の精神が今こそ求められているのではないのでしょうか。

2012年の新年は大きな希望と夢を持って迎えたいと思っています。平和で安全な、地球環境にやさしい社会の実現に向けて、人と人との絆や思いやりが充満した住みやすい社会を築くのに、私たちワイズメンズクラブは大いに貢献出来ると信じています。さて今年度の事業も後半の半年で頑張ってお仕上げしていただきたいと思えます。特に、各種の献金は2月15日締切りのものが多いので、忘れないようにお願いします。またEMCの強化、特に会員の増強はワイズの将来のために非常に重要な課題であり、新人の確保とメンバーの退会防止の両面でしっかりとご努力をお願いしたいと思います。

1-1 後期半年報について

12月20日付にて、後期半年報のご案内を各クラブ会長様に差し上げております。各会長様は、1月1日現在のクラブ実勢をご記入の上、所属部各部長様あて、ご提出をお願い致します。各部長様への提出期限は、1月10日となっておりますが、1月8日~9日に開催されます次期役員研修会に、各部長様のご持参頂ける様、1日も早いご提出をお願い申し上げます。尚、後期半年報の用紙は、区ホームページの「資料庫」からダウンロードして頂けます。

ダウンロードページ：<http://www.ys-west.or.jp/7shiryoko.files/syoshikitop.files/002hannenato.pdf>

1-2 各種献金関係

各種献金の締切は下記のとおりです。ご協力のほどよろしくお願い致します。

YMCA サービス・ユース献金 目標 ¥1,500/1人 〳切 2012/2/15 YMCA サービス・ユース 2 コイン献金 目標 ¥1,000/1人 〳切 2012/2/15 地域奉仕・環境資金(CS献金)目標 ¥1,500/1人 〳切 2012/2/15 TOF(タイムオブファスト) 献金 目標 \$16(¥1440)/1人 〳切 2012/2/15 FF(ファミリーファスト) 献金目標 ¥800/1ファミリー 〳切 2012/2/15 RBM(ロールバックマラリア) 〳切 2012/2/15 BF 献金 目標 \$15(¥1350)/1人 〳切 2012/2/15 BF 使用済み切手一口 1Kg 以上(600円) 〳切 2012/1/31 EF(エンドウメントファンド) 一口 \$120 以上 〳切 2012/2/15 (JWFは、何か記念すべきことがあった場合の自由献金です。)(各ご送金には、西日本区指定の振込取扱票【郵便局】をご利用下さい)

1-5 次年度における次々期理事候補者(2014~2015年度理事)の推薦について

西日本区指名委員会(仁科保雄委員長)は、次年度における次々期理事候補の推薦を各クラブ会長に依頼されています。クラブ会長には指名委員会からの推薦依頼文書が届いていることと存じます。所定の要領にしたがって立候補届出の手続きをされますようお願い申し上げます。

次期会長・主査の皆様の研修会は、2012年3月10～11日の開催予定でございます。

西日本区事務所は12月29日(木)～1月5日(木)まで、お休みいたします。

神戸YMCAマンスリーレポート

1、クリスマス行事が、各地で開催

12月16日(金)には、宝塚ベガホールにおいて、宝塚ワイズメンズクラブの皆さんが中心となって「キャロルを歌う夕べ」が開催され、会場で募金をされて多額の募金を集められました。また、同日は神戸市民クリスマスが日本基督教団神戸教会をメイン会場として開催され、400名ほどの方々が参加されました。5時からのキャロリングは北野コースと元町コースに分かれて開催され、また会場では、ほっとタイム、礼拝が行なわれました。神戸YMCAはその事務局を担い、またそれぞれに準備等の役割に当たられた方々には寒い中、ご奉仕いただきました。

2、街頭募金、多くのボランティアが集結

去る12月11日(日)の午後、神戸元町の大丸前において、国際協力募金の街頭募金活動が行なわれました。国際委員会の呼びかけで、ワイズメンズクラブやボランティアリーダー、職員ら約45名が集り、ルミネリエで混雑する大丸前で、募金を呼びかけ、約90000円の募金を得ることができました。また、東日本大震災支援ボランティアリーダー会では、12月の毎週日曜日に同じく大丸前で募金活動を継続してくださいました。心から感謝します。

3、2012年度年間聖句、決定

「確かに未来はある。あなたの希望が断たれることはない。」(箴言 23章 18節)

中道基夫副会長の解説によりますと、この言葉は、父親から息子に対する教訓として語られている言葉であり、意味的には、父親が息子に向かって、「あなたが、神を畏れることに熱心であるならば、(良き)未来があり、あなたの願いは断たれることはない」「神を畏れるものには常に『未来と希望』がある」ということがこの内容です。ただ、その希望と未来はなんとなく心にいだく希望と未来ではなく、具体的であり、かつ「神(の約束)を畏れる(確信する)」という信仰に基づいたものであると言うことがポイントだ、ということでした。この聖句を見上げつつ、未来や希望について思いを致す新年度でありたいと思います。

4、神戸朝禱会 50周年、2600回目の記念礼拝

毎週月曜日の朝7時からチャペルにおいて、神戸朝禱会が開催されていて、出席された方もあると思いますが、毎週、奨励者を迎え、時宜を得た祈禱が重ねられてきて50年です。

5、人事異動

以下の方が退職されます。今までのお働きに感謝し、今後のご活躍をお祈りしています。

・木村陽子さん(三宮ランチ 準専任講師) 12月28日付け

・辻田康佑さん(ウエルネスセンター学園都市 主事職) 1月31日付け